

## 日本ユング心理学会（JAP）第14回大会

## ワークショップのご案内

本大会においても引き続き、認定心理療法士資格をもつ講師陣による5つのワークショップを、オンラインも併用したハイブリッド形式で開催いたします。臨床心理士の資格更新ポイントとしては、ワークショップとプレコンgresへの参加で2ポイント、大会への参加で2ポイントが取得できます。

今後も当学会資格研修委員会では、心理療法の専門資格としての認定心理療法士の位置づけがさらに明確なものとなるよう、種々の研修機会を提供していきたいと考えていますので、この大会のワークショップにも是非奮ってご参加ください。

資格研修委員長 河合 俊雄

## 1. ワークショップ概要

- ◆ 日 時 2026年6月6日（土） 9：30～12：00
- ◆ 会 場 オンサイト：AP 大阪淀屋橋（大阪市中央区北浜3-2-25）  
オンライン：Zoom
- ◆ 参加資格 以下の条件のいずれかを満たす方
  - ① 日本ユング心理学会（JAP）会員
  - ② 心理臨床の実践に職業として携わっている方
  - ③ 臨床心理学を専攻する大学院生
- ◆ 参加費

申し込み期間	会員	非会員
<b>A</b> 4月30日まで	6,000円	8,000円
<b>B</b> 5月1日～5月20日まで	7,000円	9,000円

## 2. ワークショップ・コースのご案内

## A 統合失調症の心理療法と、ユングの臨床姿勢とその思想

講 師： 猪股 剛（帝塚山学院大学/日本橋分析プラクシス）  
内 容： 統合失調症の心理療法は、医療の中では禁忌とされることが多いが、ユング派の心理療法の基盤には若きユングの精神科での臨床実践がある。そのユングの経験とそこから生まれる臨床観は、アフリカのフィールドワークを経て、晩年の思想まで継続的に深化していく。このワークショップでは、そのユングの臨床姿勢と思想の要点を示すと共に、統合失調症の心理療法について、事例に照らしながら検討したい。  
事例提供者： 村田 知久 氏

## B トップアスリートの心理サポート事例から考える身体感覚とイメージ

講 師： 岩宮 恵子（島根大学/にしきまちオフィス）  
内 容： スポーツは本来、人の身体と心を育み、人生を豊かにする営みである。しかし厳しい指導や勝利至上主義は、ときに子どもや若者の自己像や価値観を縛り、主体性や幸福観にまで強い影響を及ぼすことがあり、臨床の場でもそのような傷つきを抱えた人と出会うことは少なくない。今回は、トップアスリートの心理サポート事例から、彼らの「身体に宿る知恵」がどのようなイメージで表現されるのか、そしてそのイメージをセラピストがどのように受け取り、それを拡充してともに体験することができるのかという視点から考察を深めていきたい。そしてスポーツを通じて「イメージする力」や「身体を通じて自己を感じ取る力」を支えることがいかに重要であるかを、臨床と教育の両側面からも探っていきたい。  
事例提供者： 武田 大輔 氏

## C むずかしい夢への入り方をめぐって

講師： 川崎 克哲（学習院大学）

内容： ユング派的なアプローチにおいて、夢は特権的に重要な意味をもっているが、語られた夢が治療者にとって「この夢がなにを言わんとしているのかさっぱりわからない」「どうして、この治療プロセスの中でこんな夢が現れるのか理解できない」という具合に、「むずかしい夢」に出会うことも少なくない。本ワークショップでは、そのような夢にどのように向き合い、理解を深め、治療に活かしていけるのかを、具体的な事例を手がかりに検討していきます。（事例は以下の要領で募集します）

事例提供者： 事例検討では、夢を中心としたディスカッションを行う予定です。発表を希望される方は、①患者の年齢・性別・主訴、②事例の概要（簡潔で結構です）、③検討したい夢を2〜3つ（省略せず、語られた通りに記載してください）を明記のうえ、ご応募ください。

## D ユング心理学と長期に渡る心理療法

講師： 北口 雄一（北口分析プラクシス）

内容： 短期の心理療法を目指す学派もあります。クライアント自身が短期での問題解決を望むのも普通のことです。何らかの保険が関係していれば、社会の側から短期への要請もなされます。職場の性質や個人の事情で、比較的短い期間で面接を終えざるを得ない場合もあります。一方で、長期に渡らざるを得ない面接はあります。ユング心理学は、自分が無意識であることと人はどう出会うのか、すなわち生きること、人生が主題となることも多いことから、長期に渡る心理療法との親和性は高いです。今回は、これらのことをテーマにしたいと思います。

事例提供者： 事例を募集します。比較的長期間行われている（行われた）事例の提供をお願いします。

## E 令和時代の心理臨床——変化したことと変化していないこと

講師： 桑原 知子（京都大学名誉教授／放送大学特任教授）

内容： 心理臨床は人を相手としており、時代とともにその姿を変えている。たとえば、他職種との連携は重要であり、アウトリーチの場での心理臨床は個人面接とは異なっているだろう。また、クライアントも変化しているし、AI カウンセラーの影響を視野に入れるべきときも来ているだろう。様々に変化する心理臨床において、それゆえに新たにおこっている難しさを検討して、それへの対応を考えるとともに、「変わらないもの」についても考えてみたい。

事例提供者： 事例を募集します。どんな場においておこなわれた事例でもかまいませんし、「事例報告」でなく「エピソード」でもかまいません。ふるって応募してください。

## 3. ワークショップの参加申し込み手続き

① 当学会ホームページ (<http://www.jajp-jung.info/conference.html>) または、右記から参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。申し込みが完了しましたら自動返信メールが送信されます。

② 自動返信メールの内容をご確認の上、参加費をご納入ください。

お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前にご記入の上、お振り込みください（例：001 ユングタロウ）。

※迷惑メールの設定によってはメールがお届けできない場合があります。

大会参加に関するご案内はすべて申込のメールアドレス宛に行いますので、あらかじめ事務局メールアドレスおよび【[autoreply@kintoneapp.com](mailto:autoreply@kintoneapp.com)】の【受信許可登録】またはドメイン指定受信で【[jajp-jung.info](http://jajp-jung.info)】と【[kintoneapp.com](http://kintoneapp.com)】を許可するように設定してください。24時間以内に自動返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

お申込み



## 【振込先】

### 〈ゆうちょ銀行から振り込まれる場合〉

振込先：00980-2-195483  
加入者名：日本ユング心理学会年次大会  
(ニホンユング シリガ ヲカネンジ タイカイ)

### 〈他金融機関から振り込まれる場合〉

銀行名：ゆうちょ銀行  
店番：099  
預金種目：当座  
店名：〇九九店（ぜろきゆうきゆう店）  
口座番号：0195483

## 【振り込み期限】

**A** 2026年4月30日（木）までにお申込みの方…2026年5月7日（木）まで

**B** 2026年5月1日（金）～5月20日（水）にお申込みの方…2026年5月22日（金）まで

## ③ その他（注意事項等）

- 申込後、参加費の納入をもって手続きの完了とみなします。
- 当日参加受付はございませんので、期間内にお申込みください。
- 納入された参加費は、自己都合による参加取り消しの場合、返金できませんのでご了承ください。
- 各納入期限を過ぎて参加費の納入がなかった場合、申し込みを取り消させていただく場合がありますのでご注意ください。
- 本ワークショップと同日午後のプレコンgres両方の参加をもって1日の研修とみなし、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通りポイントが付与されます。
- 研修ポイントは、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り付与されます。
  - ・ワークショップ+プレコンgres+本大会：4ポイント
  - ・ワークショップ+プレコンgres：2ポイント
  - ・本大会：2ポイント
- プレコンgresの内容がご覧になれる大会第一号通信は、当学会ホームページに掲載していますので、非会員の方はそちらも併せてご参照ください。
- 参加証・領収書について
  - ◆オンサイト  
名札（参加証）、領収書等を当日受付時にお渡しします。名札は研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。
  - ◆オンライン  
研修証明書、領収書は大会終了後にメールにて送付いたします。  
大会終了後1ヵ月を過ぎても届かない場合や、研修ポイント取得対象者以外の方で証明書が必要な場合は事務局までお問い合わせください。

#### 4. ワークショップ事例発表

ワークショップにて事例発表を希望される方は、以下の要領で手続きください。

- ① 発表資格は、ワークショップ参加資格に準じます。
- ② 申込フォームから事例発表を募集しているコースを選択し、お申し込みください。
- ③ 申し込み期限：2026年3月4日（水）
- ④ ワークショップ事例発表の採否についてのご連絡は、2026年3月下旬頃を予定しています。
- ⑤ その他（注意事項等）
  - 事例発表者は原則、現地（オンサイト）での参加となります。
  - 発表に使用するパソコン等のデバイス（カメラ・マイクが搭載され、Wi-Fi 接続が可能なもの）をご持参ください。
  - 発表は Zoom を使用し、WEB カメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
  - インターネットへの接続は有線 LAN をご用意しておりますが、会場の環境によっては Wi-Fi 接続となります。
  - 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。
  - 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身でおこなっていただきます。
  - オンライン参加者への資料配布は事務局より Google ドライブ（ダウンロード印刷コピー & ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能）にて行います。レジュメ（Word 等の文字資料）は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障があるため必ず参加者に配布いたします。

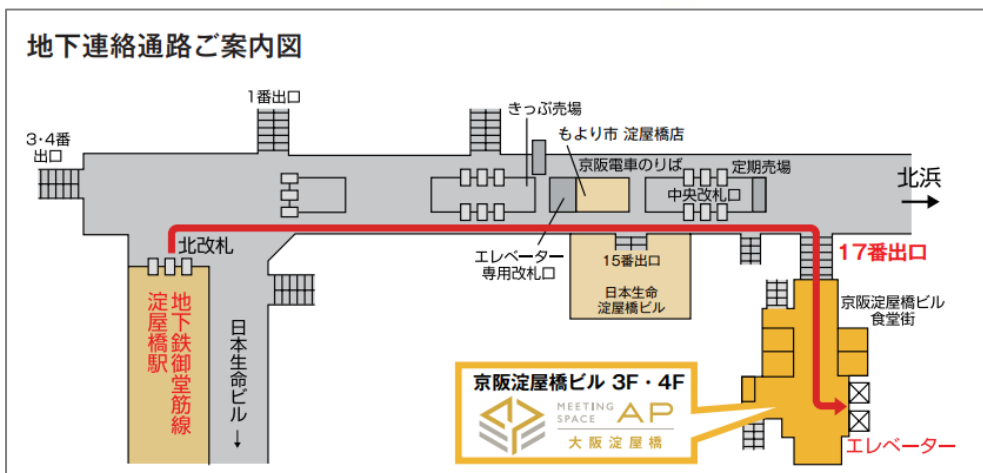
#### 5. 会場のご案内



住所：大阪府大阪市中央区北浜 3-2-25  
京阪淀屋橋ビル 3F・4F  
ホームページ URL：<https://www.tcf-forum.co.jp/ap-osakayodoyabashi/>

##### [主な交通機関]

- 地下鉄御堂筋線  
「淀屋橋駅」徒歩 3 分
- 地下鉄堺筋線  
「北浜駅」徒歩 5 分
- 京阪本線  
「淀屋橋駅」徒歩 2 分  
「北浜駅」徒歩 5 分



お問い合わせ：日本ユング心理学会（JAJP）事務局 office@jajp-jung.info